



北海道のインフラを支える技術者の育成を考える

～北海道技術者育成プラットフォームシンポジウムを開催～

北海道開発局は、関係機関や学識経験者とともに、「令和3年度北海道技術者育成プラットフォームシンポジウム」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

「北海道技術者育成プラットフォーム」は、人手不足が深刻化する中、激甚化する災害への対応やインフラマネジメントを担う技術者の育成を目的に、各機関が有するノウハウを活かして産学官が連携して取り組む枠組みです。

建設業就業者の高齢化と若手技術者が不足し、年齢構成の偏りや人手不足が深刻化している中、激甚化する災害への対応やインフラマネジメントを担う技術者の育成が急務となっています。課題解決に向けて、最先端・画期的な研究を行っている研究者からご講演をいただき、若手技術者の学習意欲向上や建設業の魅力発信に資するため、シンポジウムを開催いたします。

記

日時： 令和3年11月17日（水）14：00～15：30

場所： ベルヴェオフィス札幌3階 TKP札幌駅カンファレンスセンター 3F（ホール3A）
（札幌市北区北7条西2丁目9）

※会場参加とオンライン配信を併用したハイブリッド方式での開催

内容： 別添1のとおり

備考： シンポジウムに参加を希望される方は、別添1記載の当プラットフォームホームページから11月10日（水）までにお申込み願います。

※取材を希望される報道関係者の方は、別添2により、メール又はFAXにて
11月15日（月）17時までにお申込み願います。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発企画官 山下 香（内線5472）

開発監理部 開発調整課 開発専門官 石井 智之（内線5477）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和3年度 北海道技術者育成 プラットフォーム シンポジウム

北海道のインフラを造り・守る技術者の育成を考える

オンライン配信併用のため、どこからでもお気軽にご参加いただけます

令和3年11月17日(水)14:00~15:30(13:30受付開始)

開催趣旨

建設業就業者の高齢化と若手技術者が不足し、年齢構成の偏りや人手不足が深刻化しているなか、激甚化する災害への対応やインフラマネジメントを担う技術者の育成が急務となっている。この課題解決に向けて、最先端・画期的な研究を行っている研究者からご講演をいただき、若手技術者の学習意欲向上や建設業の魅力発信に資する。

PROGRAM

■開会挨拶

北海道技術者育成プラットフォーム会長 三上 隆

■講演(70分)

「植物」がエンジニアに教えてくれること

北海道大学大学院工学研究院 機械・宇宙航空工学部門
材料力学研究室 教授 佐藤 太裕 氏(SATO Motohiro)

講師プロフィール

1997年北海道大学工学部土木工学科卒、2002年同大学院工学研究科社会基盤工学専攻博士後期課程修了、同年に同大学院工学研究科社会基盤工学専攻助手。2012年同大学院工学研究科北方圏環境政策工学専攻准教授となり、2019年より現職。専門は構造力学、材料力学。2014年北海道科学技術奨励賞(北海道知事表彰)、2018年土木学会論文賞、2019年文部科学省科学技術・学術政策研究所より「科学技術への顕著な貢献(ナイスステップな研究者)」に選出。



■プラットフォーム紹介

国土交通省 北海道開発局 開発監理部開発調整課長 岡下 淳

■閉会挨拶

北海道技術者育成プラットフォーム副会長
一般社団法人北海道建設業協会副会長 栗田 悟

※公益社団法人土木学会継続教育(CPD)プログラム認定 (CPD1.4単位 認定番号JSCE21-1225)

後援

公益社団法人土木学会北海道支部、一般社団法人建設コンサルタンツ協会北海道支部
公益社団法人日本技術士会北海道本部、インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム

主催・問合せ

【主催】:北海道技術者育成プラットフォーム

【事務局】国土交通省 北海道開発局 開発監理部・事業振興部
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所
北海道建設部
一般社団法人 北海道建設業協会
一般財団法人 北海道建設技術センター
一般財団法人 北海道道路管理技術センター

【事務局担当】国土交通省 北海道開発局 開発監理部開発調整課 担当:石井
【問合せ先】メール:hokkaido-etpf@rmec.or.jp (メール担当 事務局 東)

会場・申込み等

札幌市北区北7条西2丁目9
バルヴェオフィス札幌3階 TKP札幌駅カンファレンスセンター 3F(ホール3A)



※シンポジウム会場には駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用願います。

※上記での会場参加とオンライン配信を併用したハイブリッド方式による開催とします。

(会場定員30名(先着順)、オンライン定員200名)

※参加費無料・事前受付制

申込方法:ホームページより申込願います。

<https://hokkaido-etpf.jp/symposiums/>

申込期限:11月10日(水)締切

【HPのご紹介】

本プラットフォームHPでは、技術を学ぶための研修プログラムや教材を紹介しております。本プラットフォームに、ご入会の上、どうぞ活用ください。(詳しくはHP参照)

<https://hokkaido-etpf.jp/>

北海道技術者育成プラットフォームHP→



北海道開発局 開発調整課 宛

(F A X : 011-709-9215)

(Email : hokkaido-etpf@rmec.or.jp)

申 込 書 (報道関係者)

「北海道技術者育成プラットフォームシンポジウム」の傍聴・取材を希望する場合は、本様式により、上記宛先までメール又は F A X でお申込みください。

申込締切は、11月15日(月) 17:00です。

■会社名及び部署名
■傍聴・取材者 役職・氏名 (全員の役職・氏名を記載願います)
① (代表者) _____
② _____
③ _____
④ _____
■テレビカメラ持込みの有無 (該当するものに○をつけてください)
有 ・ 無
■連絡先 (代表者の連絡先)

※ご記入いただいた個人情報については、当会合に関する連絡以外では使用いたしません。